

羽ばたけ 大空へ

新聞財団

編集：鹿屋体育大学
発行：公益財団法人鹿屋体育大学
体育・スポーツ振興教育財団
編集責任者：鹿屋体育大学長
発行人（発行責任者）：財団理事長 風呂井 敬
財団事務局：〒891-2393 鹿屋市白水町1番地内 0994-46-4827(直)

令和五年度 鹿屋体育大学入学式 学長告辞

鹿屋体育大学長 金久 博昭



新入生のみなさん、入学おめでとうございませう。また、本日まで、ご子息、ご息女を温かく見守り、ご支援を惜しまれなかつた、保護者の方々をはじめ、関係各位の皆様方に心からお祝い申し上げます。

昨年に引き続き、令和5年度入学式も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、縮小して開催することとなりました。新入生をはじめ、参加する皆様の健康、安全を第一に考えた結論であることをご理解ください。

鹿屋体育大学は、国立

唯一の体育大学として、令和3年度に開学四十周年を迎えました。

そして、令和4年度には、未来に向けた鹿屋体育大学の挑戦として、西暦2050年をターゲットとする長期ビジョン「NIFS NEXT 30」を策定しました。

NIFS NEXT 30では、本学が将来にわたって養成を目指す人材像としてA.C.E. Kan ova【活気ある、独創的な、精鋭】をスローガンに掲げ、「先導的かつ即戦力となる人材」の育成を最優先に、「スポーツ界の

オピニオンリーダー」および「国際大会で活躍するアスリート」の輩出を目標としています。

新入生の皆さんは、本学での学びを通して叶えたい夢を胸に秘め、今の場に臨んでいることと思います。そこで、本学での学びをスタートするにあたり、皆さんに改めて強調しておきたい点が一つあります。それは、初回の教務オリエンテーションの内容とも関係しますが、どのようなビジョンをもって、本学での4年間を過ごすのか？ということなのです。

ここでいうビジョンとは、君たち一人ひとりが持つ夢とその実現に向けた努力によって創り出されるであろう、将来の姿を意味します。

ビジョンは不確実な夢の形とその実現に向けたアプローチを、よりリアルなイメージとして描く必要があります。

たとえば体育教師になるという夢を持つているとします。この場合、体育教師になりたいという目標だけがあれば、それは単なる希望あるいは目標であり、実現したくない夢の現実になるといえる。その夢の実現につながるビジョンを描くためには、どのような教師になりたいのか、また教員としての何を達成したいのか、といった自分自身が目指す教師像を、まず明確にする必要があります。そして、大学での1年生から4年生までの学びにおいて、どのような科目を受講し、いかなる能力を身につけていくのかを、明らかにすることが求められます。

すなわち、夢の実現につながるビジョンをもつためには、4年後に叶えたい姿だけではなく、それに至るまでのプロセスも意志のある将来の見通しとして描かなければなりません。それは、めざすものがトップアスリートやスポーツ科学の研究者あるいはスポーツDXを駆使するデータアナリストであっても同じです。

一方で、今、皆さんが思い描く将来の夢や希望は、いわば皆さんの前に立ちのぼる壁であり、越えねばならない山でもあるのです。そして、皆さん一人ひとりが思い描くビジョンは、それらに対する、自分自身の覚悟を示す挑戦状なのです。新入生の皆さんは、ぜひ、自分自身の夢とその実現に向けた確かなビジョンを掲げ、本学でのスポーツや武道の実践と学びに取り組んでください。そして、自分自身の可能性を信じ、決してあきらめないう。常に強い気持ちを持ち、夢の実現に向けたチャレンジを続けてください。

そうすればきっと壁を、そして山を乗り越え、その先に、これまで経験したことのない景色をみることができましょう。

ここ大隅の地は、皆さんがこれからの大学生活を送るうえで、基盤となる場所です。鹿屋市を中心とする大隅の皆様方は、学生諸君を温かく迎え、本学の教育および研究をご支援してください。

皆さんにとって、大隅の地が第2の故郷と呼べる場所になるよう、日々充実した大学生活を送って

ください。また今年の10月には、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会が開催され、ここ鹿屋市では、5つの競技が実施されます。かごしま国体・令和5年度入学式の告辞がございし大会の成功に

け、新入生のみなさんちぜひ大会を盛り上げていただき、たいと思います。

以上、新入生の皆さんへの激励と期待を述べておきます。かごしま国体・令和5年度入学式の告辞がございし大会の成功に

宣誓の言葉

令和5年度新入生代表 長崎 祥太郎
体育学部 武道課程（島原高等学校・長崎）



宣誓

最高喜びであり、栄誉であります。

私も、剣道部に入学し、日本一の先生方の教えを受け、先輩方や同期の仲間と共に、剣道の技術だけでなく、人間性の部分でも、成長できることが楽しみです。

そして、鹿屋体育大学の学生として、誇り、自信を持ち、大学剣道日本一を達成し、将来日本を背負っていきけるよう精進します。

私たち入学生一同は、大学生活という新たな経験をするにあたり、壁にぶつかり、挫折することもあるかもしれませんが、仲間たちと手を取り合い協力し、本学創設の理念の通り、品位を保ち、スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおける実践的かつ創造的で市民性・国際性を備えたいという目標を掲げ、学業及び競技力の向上に励むことを、ここに誓います。

在学生歓迎の言葉

鹿屋体育大学第40代 体育会会長 今井 公暉
スポーツ総合課程（目黒高等学校・東京）3年



暖かい日差しに包まれ、桜の花が満開となる季節になりました。春の訪れを感じるこの良き日に、鹿屋体育大学に入学された皆様、この度はご入学おめでとうございます。

在学一同、心より歓迎申し上げます。これから皆さんと一緒に学生生活を送れることを心待ちにしています。

皆さんは期待や不安などの様々な気持ちをもち、もって今日という日を迎えたことでしょうか。私自身知り合いが一人もいない状況で入学したため、期待よりも不安の方が大きかったことを覚えています。しかし、授業や課外活動、様々な行事で仲間とたくさん過ごす時間を過ごし、今では楽しく学生生活を送っています。

新入生のみなさんもあまり不安を持ちすぎずに鹿屋での生活を楽しんでください。困ったときにはぜひ仲間や先輩、教職員の方を頼ってください。みんな必ず力になってくれます。

さて、皆さんは本日から鹿屋体育大学の学生となり、様々なことに挑戦し、有意義な大学生活を実現させてください。

皆さんの活躍をお祈りしつつ、在学生一同、お祝いを申し上げます。歓迎の言葉とさせていただきます。

ミズノスポーツ振興財団は、
スポーツの振興・普及を目指し、
スポーツを愛する人たちを応援しています。



公益財団法人
ミズノスポーツ振興財団

スポーツを愛する
すべての人とともに



風呂井理事長



代表でお礼の言葉と今後の抱負を述べる葛西さん



風呂井理事長から奨学金を手渡される妹尾さん

令和4年度冠スポーツ奨学金 令和5年度冠スポーツ奨学金 対象学生が決定

3月23日、公益財団法人鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団が本学の会議室において「スポーツ奨学金贈呈及び奨学金証書授与式」を行いました。この奨学金は、企業、団体等の皆様から寄附をいただき、その名称を冠した奨学金として、国内外の競技大会で優秀な成績を収めた学生や競技団体に對して給付するものです。

はじめに令和4年度に優秀な成績を収めた個人35名と、3団体を代表として、剣道部の妹尾舞香さん（武道課程4年、中村学園女子高等学校・福岡）に風呂井敬理事長から奨学金が手渡されました。

次に、令和5年度に全日本または国際試合などで活躍が期待される学生4名に對して、奨学金証書の授与が行われました。

受給者を代表して陸上競技部の葛西伊吹さん（スポーツ総合課程3年、沼津西高等学校・静岡）からお礼の言葉と今後の抱負が述べられ、風呂井理事長からは激励の言葉が贈られました。

冠スポーツ奨学金給付企業の皆様の多大なるご協力に、この場を借りて心からの感謝と御礼を申し上げます。

（学年は令和4年度時）

令和5年度 冠スポーツ奨学金企業（50音順）

企業名	代表者名
医療法人秋津会 徳田脳神経外科病院	理事長 徳田 元様
おおうら皮膚科	院長 寺崎 祐太郎様
カイコー株式会社	代表取締役社長 宝地 雅浩様
株式会社 鹿児島銀行	取締役頭取 松山 澄寛様
株式会社 かのや寿自動車学校	代表取締役 水口 拓己様
株式会社 きたやま	代表取締役 北山 勉様
小鹿酒造株式会社	代表取締役 日高 裕二様
有限会社 寿スポーツ	代表取締役 二川 健治様
サツマガス工業株式会社	代表取締役 宮蘭 春人様
株式会社 新生社印刷	代表取締役 岡崎 洋人様
医療法人青仁会 池田病院	理事長 池田 徹様
大海酒造株式会社	代表取締役 河野 直正様
税理士法人 風呂井会計	代表社員 風呂井 敬様
株式会社 丸屋	代表取締役社長 家迫 崇史様
公益財団法人 ミズノスポーツ振興財団	会長 水野 明人様
株式会社 ミズホ商会	代表取締役 田中 丈尋様

令和4年度 特別スポーツ奨学金

所属団体	氏名	大会名	種目	成績
体操競技部	長谷川 毅	第9回アジア体操競技選手権大会	男子団体総合 男子種目別平行棒	2位 2位

令和5年度冠スポーツ奨学金給付対象学生

所属団体	氏名	競技種目	競技歴	備考
陸上競技部	葛西 伊吹	走幅跳	2022日本学生陸上競技個人選手権大会 第1位 天皇賜杯第91回日本学生陸上競技対校選手権大会 第5位	
	水野 皓太	三段跳	2022日本学生陸上競技個人選手権大会 第3位 天皇賜杯第91回日本学生陸上競技対校選手権大会 第8位	
体操競技部	金田 希一	体操	2022年第76回全日本学生体操競技選手権大会 団体総合4位 2022年第76回全日本学生体操競技選手権大会 つり輪1位 2022年全日本体操種目別選手権 つり輪2位 2022年FIG種目別チャレンジカップ・パリ大会 ゆか6位、平行棒4位	2021年度、2022年度U-21日本代表強化指定選手
	津村 涼太	体操	2022年第76回全日本学生体操競技選手権大会 団体総合4位 2022年第76回全日本学生体操競技選手権大会 あん馬2位 2022年FIG種目別チャレンジカップ・パリ大会 ゆか4位、あん馬6位、つり輪7位	2022年度U-21日本代表強化指定選手

令和4年度 冠スポーツ奨学金（団体）

競技団体	大会名	種目	成績
体操競技部	第76回全日本体操団体選手権	男子団体総合	3位
剣道部	第41回全日本女子学生剣道優勝大会	女子団体	1位
なぎなた部	第61回全日本学生なぎなた選手権大会	試合競技 団体の部	2位

令和4年度 冠スポーツ奨学金（個人）

所属団体	氏名	大会名	種目	成績
陸上競技部	池田 大晟	2022日本学生陸上競技個人選手権大会	男子砲丸投	3位
	葛西 伊吹		男子走幅跳	1位
	水野 皓太		男子三段跳	3位
体操競技部	平松 委穂里	第91回日本学生陸上競技対校選手権大会	女子やり投げ	3位
	杉野 正亮	第76回全日本体操種目別選手権大会	男子あん馬	1位
	長谷川 毅	第76回全日本学生体操競技選手権大会	男子平行棒	3位
	金田 希一	第76回全日本体操種目別選手権大会 第76回全日本学生体操競技選手権大会	男子つり輪	2位 1位
	津村 涼太	第76回全日本学生体操競技選手権大会	男子あん馬	2位
剣道部	妹尾 舞香	第61回全日本女子剣道選手権大会	女子個人	2位
漕艇部	黒木 秀里	第49回全日本大学選手権大会	女子シングルスカル	3位
自転車競技部	石上 夢乃	第77回全日本大学対抗選手権 自転車競技大会	女子マディソン	2位
	成海 綾香		女子チームスプリント 女子マディソン	1位 2位
	古谷田 貴斗		男子マディソン	1位
	伊澤 将也		男子チームスプリント	2位
	高良 柊也		男子タンデムスプリント	2位
	小谷 寛博		男子チームパーシュート	3位
	下山 聖斗		女子チームスプリント 女子500mタイムトライアル	1位 2位
	香西 高良		女子チームスプリント 女子500mタイムトライアル	1位 3位
	津留 峻		男子カナディアンシングル (C-1) 200m	1位
	福迫 倅輔		男子カナディアンシングル (C-1) 1000m	1位
カヌー部	高比良 海斗	第58回全日本学生カヌースプリント 選手権大会	男子カヤックシングル (K-1) 1000m	2位
	吉田 俊吾		男子カナディアンペア (C-2) 200m	1位
	下川 拓樹		男子カヤックフォア (K-4) 1000m	3位
	池口 黎於		男子カナディアンペア (C-2) 1000m	3位
	原田 雅功		男子カナディアンフォア (C-4) 1000m	2位
	阿部 弘豊		男子カヤックペア (K-2) 200m 男子カヤック (K-1) 4×500mリレー	2位 2位
	北崎 健介		男子カヤック (K-1) 4×500mリレー	2位
	中園 太陽		演技競技	1位
	鳥越 天宮			
	松本 仁心			
なぎなた部	行田 朋晃	第61回全日本学生なぎなた選手権大会		
	安次嶺 心 村田 凜			

自宅・アルバイト先 ← DIRECT! → 自動車学校 ← DIRECT! → 学校・寮

★その日のスケジュールに合わせて1時間おきにダイレクト送迎
忙しい学校生活の強い味方です!!

★提携会社による分割払いも月々5000円からご利用になれます

心豊かな車社会を願う
寿自動車学校

ご予約・お問い合わせ **TEL 0994-43-2627 E-mail : info@kotobuki-ds.jp**
〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-13-30 県公安委員会指定教習所[技能試験免除]
ホームページURL <http://kotobuki-ds.jp>

Kubota 農業機械
株式会社
三木商会

<http://www.mizuho.kubota.ne.jp>

〒893-0009
鹿児島県鹿屋市大手町12番1号
TEL (0994) 43-4178
FAX (0994) 44-9371

【営業所】
鹿屋・高山・志布志・岩川・
牧之原・野方・垂水・大根占

**汲取の御注文
浄化槽の管理**

N

水質保全に
全力投球

鹿屋市許可 株式会社 西日本浄化サービス
代表取締役 田中ふみ子
鹿屋市王子町4531-2
TEL (0994) 43-3425

あなたの町に、レモンガス

株式会社**レモンガス**かこしま
鹿屋支店

鹿屋市大浦町11423番地1
0994-42-2181

日本スポーツ 第15回大会 鹿屋体育大学で開催



初日のシンポジウムに登壇した
前田理事・副学長

3月4日、5日の2日間、鹿屋体育大学において「日本スポーツメーメント学会第15回大会」が開催され、全国各地から205名が集いました。初日は大会開催の前日にスポーツパフォーミング・センターの施設見学が実施され、鈴木智晴特任助教らによる各種計測装置の解説が行われ、トラックマンやハイスピードカメラ等の装置を用いた測定を体験する機会も設けられました。

大会の開催にあたり、本学の隅野美砂准教授（スポーツ人文・応用社会科学系）が、「コロナ禍以降初めての対面での開催になりました。ぜひ対面ならではの交流を深めていただき、充実した大会としていただければと思います」と挨拶しました。

日本スポーツメーメント学会会長で順天堂大学大学院教授の小等原悦子氏による「これからのスポーツマネジメント」と題した講演の後、「スポーツによる地域創生」をテーマにしたシンポジウムが行われました。シンポジウムにはかのやスポーツコミュニケーション会長の代元鹿屋市役所の奥村隆輔氏、鹿屋島レブナイズ代表取締役社長の有ツイノベーション

川久志氏、本学の前田明理事・副学長が登壇し、前田理事が鹿屋体育大学の開学時のエピソードを挟みつつ、鹿屋体育大学が行ってきた研究内容、広報活動及び地域創成に大学がどのように関わってきたか具体例を交えて説明しました。

その後、シンポジウム登壇者と隅野准教授を含めた4名によるディスカッションが行われ、最後は参加者からの質問も飛び交うなど、活発な意見交換が行われました。

2日目は「大学によるスポーツイノベーション」地域創生を視野に「をテーマにしたシンポジウムが開催されました。はじめに大阪成蹊大学スポーツイノベーション研究所副所長の菅文彦氏から、スポーツを通じて大学の地域創生への関わり方等について、連携事例等を交えながら趣旨説明がありました。

続いて行われた発表では、本学の金久博昭学長が、スポーツを通じた本学と地元鹿屋市との連携事例やスポーツイノベーション

ン推進機構の設置について、また、コロナ禍において進展した社会のデジタル化を取り上げ、大学やスポーツ界におけるDX人材の育成について今後の展望も含めて話しました。次に、大阪体育大学の原田宗彦学長が、大学が地元や近隣自治体、企業との連携を行うことで地域の発展に寄与することに繋がると説明し、今後、大学と地域を繋ぐ窓口を明確にするなど、地域創生に向けて大学側の仕組みを構築する必要性があると述べました。

2日間にわたり開催された同学会は久々の対面での開催ということもあり、参加者同士の会話・議論も弾み、充実の2日間となりました。



2日目のシンポジウムに登壇した金久学長

闘いの記録 (令和5年2月~4月)

- 【テニス部】
- 令和4年度九州学生室内テニス選手権大会（男子第50回、女子第42回）
（2/9～17 福岡/博多の森テニス競技場室内コート）
- ▽男子 シングルス 1位 太田 佳人
▽女子 シングルス 1位 木庭 千紘
- 2023年九州学生新進テニストーナメント
（3/8～18 福岡/春日公園テニスコート他）
- ▽女子 ダブルス 1位 津田、西
- 【男子バレーボール部】
- 第9回ビーチバレーボール九州サーキット大崎オープン大会
（4/1 鹿児島/大崎町ビーチスポーツ専用競技場）
- ▽男子 1位 八木 渉太 ※他団体との出場
- 【体操競技部】
- 2023種別ワールドカップ・ドーハ大会（3/1～4 カタール/ドーハ）
- ▽男子 あん馬 4位 杉野 正亮
ゆか 5位 杉野 正亮
- 2023DTBチームカップ（3/17～19 ドイツ/シュトゥットガルト）
- ▽男子 種目別平行棒 4位 長谷川 毅
団体総合 2位 長谷川 毅
- ▽ミックスカップ 1位 長谷川 毅
- 【水泳部】
- 第99回日本選手権水泳競技大会（4/4～9 東京/東京アクアティクスセンター）
- ▽男子 200m平泳ぎ 7位 榎田 大己
▽女子 50mバタフライ 7位 仲田 葵
50m自由形 8位 久保田 梨琉
- 【柔道部】
- 全日本学生柔道Winter Challenge Tournament2023
（2/17～19 奈良/天理大学体育学部武道館）
- ▽男子 60kg級 5位 濱田 大樹
- 第19回KOBE自他共栄CUP学生柔道大会（3/5 兵庫/グリーンアリーナ神戸）
- ▽男子 7人制一部 3位 鹿屋体育大学
- 【カヌー部】
- 2023カヌースプリント海外派遣選手選考会
（3/21～26 香川/府中湖カヌー競技場）
- ▽男子 C-1 500m 5位 吉田 俊吾
U23 C-2 500m 3位 久保田、田中
4位 原田、美坂

3日間のプログラムでは参加者が最先端の研究装置・設備を用いた実験を通して、スポーツの競技力の向上を目指すという点だけでなく、スポーツや運動が人間の体に及ぼす影響や重要性についての興味や関心が高まったようでした。

令和4年度 知事表彰「スポーツ部門」 古谷田貴斗 秋葉笑里が受賞



左から自転車競技部の山口大貴監督、
古谷田さん、秋葉さん

2月17日、令和4年度知事表彰「スポーツ部門」受賞者の表彰式が鹿児島県庁で行われ、個人表彰15名、団体表彰3団体16名が選ばれました。鹿児島県では国際大会及び全国大会等で顕著な成績を収め、本県のスポーツ振興に貢献した選

手を毎年知事が表彰しています。本学からは自転車競技部の古谷田貴斗さん（スポーツ総合課程4年、南大隅高等学校・鹿児島、神奈川県出身）となぎなた部の秋葉笑里さん（武道課程3年、川辺高等学校・鹿児島）の2名が受賞し、表彰式に

出席しました。2名はいずれも「第77回国民体育大会いちご二会とちぎ国体」において、古谷田さんは「自転車成年男子スクラッチ」、秋葉さんは「なぎなた成年女子演技競技」で優勝したことを評価された受賞となりました。

受賞後に古谷田さんは「名誉ある賞を受賞することができ、とてもうれしいです。今年はいよいよかごしま国体があるということで、改めてたくさんの方々に期待と応援をされていると感じております。今年も昨年に引き続きよい成績を収められるように、取り組んでいきたいと思っています。秋葉さんは「すごい賞をいただけたことができて、うれしいと思うと同時に光栄だと感じております。かごしま国体を盛り上げていきたい、頑張ります」と喜びの声をかごしま国体に向けて今後の抱負を述べました。本学関係者のさらなる活躍が期待されます。（学年は令和4年度時）



「2022年度 スポーツサイエンスキャンプ in 鹿屋体育大学」を開催しました！

3月25～27日の3日間、高校生のための先進的科学的技術体験合宿プログラム「2022年度スポーツサイエンスキャンプin鹿屋体育大学」が、スポーツ科学の最先端を体感できる2泊3日のプログラムです。2003年から継続して開催していましたが、新型コロナウイルスの影響により2年間の中止を余儀なくされました。3年ぶりのサイエンスキャンプには、全国からの多数の応募の中から選ばれた若くは大阪府、九州近隣の地域や地元鹿児島県から16名の高校生が参加しました。

プログラムはスポーツ生理学・スポーツ心理学、バイオメカニクスの分野に関する講義と演習の6コマで構成され、本学教員6名がそれぞれの専門分野を担当しました。また今回は初の試みとして、1日目のイントロ講義を金久博昭学長が担当しました。

スポーツサイエンスキャンプは、スポーツ科学の研究成果が「運動パフォーマンス」の向上に対して大きな役割を果たしていること、および「国民すべての健康の維持・増進に対して幅広く応用されていること」の2点を理解してもらうことを目的とし、鹿屋体育大学が誇る最先端の設備や施設、テクノロジーを体感できる2泊3日のプログラムです。2003年から継続して開催していましたが、新型コロナウイルスの影響により2年間の中止を余儀なくされました。3年ぶりのサイエンスキャンプには、全国からの多数の応募の中から選ばれた若くは大阪府、九州近隣の地域や地元鹿児島県から16名の高校生が参加しました。

鹿屋体育大学ではこの「蒼天」や公式ウェブサイト、その他SNS等を通して広く皆様へ本学の活動情報をお知らせしております。ご覧になってのご意見、その他鹿屋体育大学の教育研究活動等へのご意見がございましたら、今後の運営・活動の参考にさせていただきますのでぜひお寄せください。

ご意見・アンケートは以下二次元コードからweb入力できます。



鹿屋体育大学へのご意見をお寄せください。



授業料の納付について

- 令和5年度前期分授業料は、下記のとおり銀行口座引落を行いますので、よろしくお願いいたします。
1. 銀行口座引落日
5月29日（月）
※新入生も同日となります。
※前日までに引落口座へ預金してください。
 2. 授業料（半期分）：267,900円
 3. 問い合わせ先
鹿屋体育大学
経営戦略課会計室納係
TEL 0994-46-4841

《助成金》

公益財団法人 ミズノスポーツ振興財団 様（二百万円）

《冠スポンサー》

医療法人 秋津会 様（三十八万円）

おおうら皮膚科 様（三十八万円）

カイコー（株） 様（三十八万円）

（株）鹿児島銀行 様（三十八万円）

（株）かのや自動車学校 様（六十万円）

小島酒造（株） 様（三十八万円）

（有）寿スポーツ 様（三十八万円）

サツマガス工業（株） 様（三十八万円）

（株）新生社印刷 様（三十八万円）

医療法人青い会池田病院 様（三十八万円）

大海酒造（株） 様（三十八万円）

（株）風呂井会計 様（三十八万円）

（株）丸屋 様（三十八万円）

（株）ミズホ商会 様（三十八万円）

《一般》

宮下 亮二 様（二万円）

宮下 秀樹 様（十五万円）

ありがとうございます